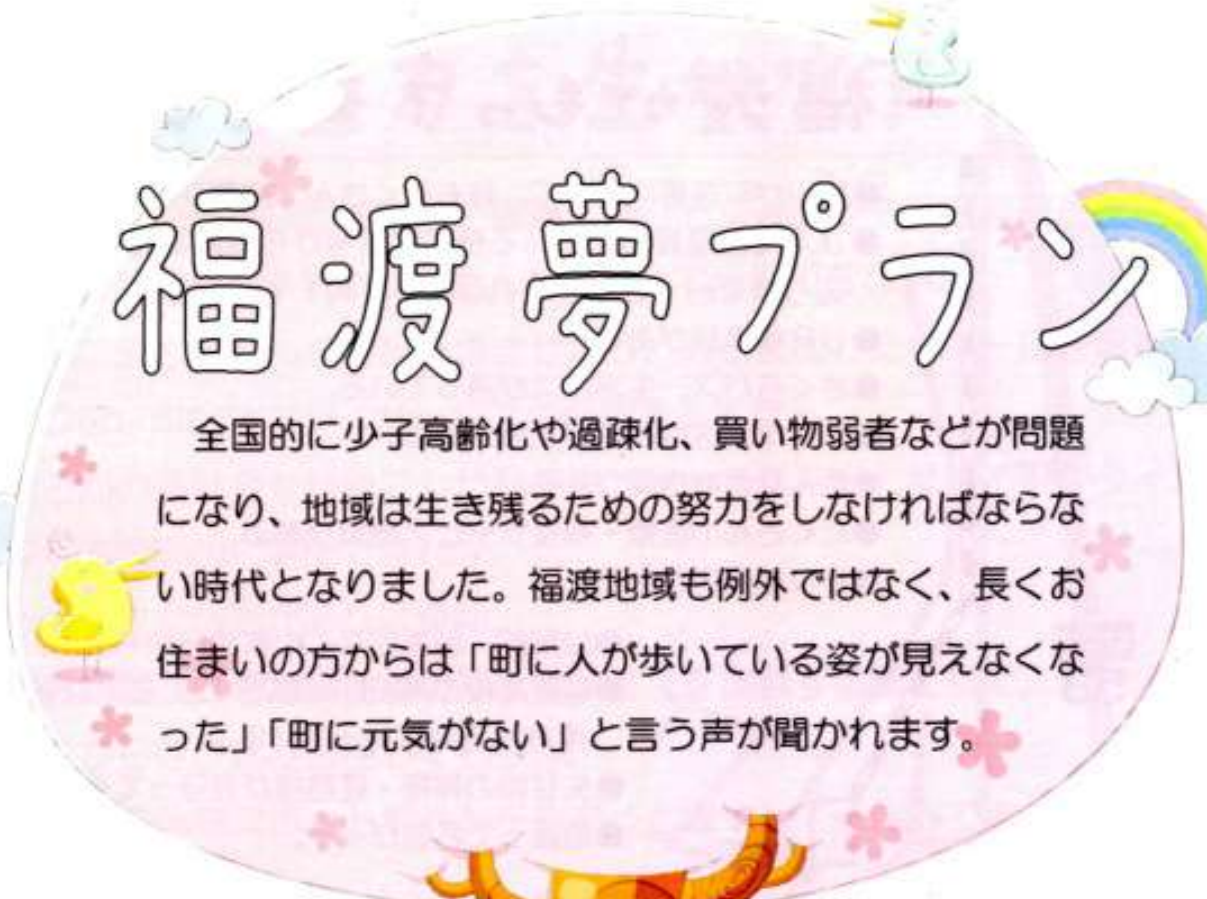




福渡夢プラン

全国的に少子高齢化や過疎化、買い物弱者などが問題になり、地域は生き残るための努力をしなければならない時代となりました。福渡地域も例外ではなく、長くお住まいの方からは「町に人が歩いている姿が見えなくなった」「町に元気がない」という声が聞かれます。



元気がない地域を立て直すため、国は歩いて行動できる範囲に生活に必要な諸機能が備わった「コンパクトシティ」という都市政策を進めています。

そこで改めて、障害者や高齢者の視点で福渡の町を見直してみました。

JR福渡駅や建部支所を中心に、歩いて移動できる範囲にたくさんの生活資源・事業所がそろっています。確かに昔に比べれば地域から活気が減り寂しくはなってきているけれど、今求められているコンパクトシティとして、福渡は機能していることに気付きました。

子どもの時も元気な時も、障害があっても、高齢になっても安心してこの地域で暮らしたい。100年先も笑顔があふれている故郷であってほしい。他では失われてしまったけれど、福渡には残っているこの魅力を生かした「福祉の町づくり」の可能性を皆さんで考えていくために「福渡夢プラン」を提案します。

福渡がもってる可能性!

- 旭川が町を貫いていて、緑もたくさん。空気がきれい。
- JA岡山福渡の北にある感知式信号から特産販売所前の三本松辺りまで約1.5 km。これは徒歩で約17分の距離。
- JR福渡駅がある。
- さくらバス、生活バスが通っている。
- 岡山市北区役所建部支所がある。
- 色んな金融機関がある。
- たくさんの医療・福祉サービス施設がある。
- 様々な商店がある。
- 公民館、図書館などの教育施設もある。
- 福渡高校の廃校は残念だけど、広大な敷地が活用されるのを待っている。
- 失せ物の神様・畦越様が見守ってくれている。
- 福渡って名前がイイ。

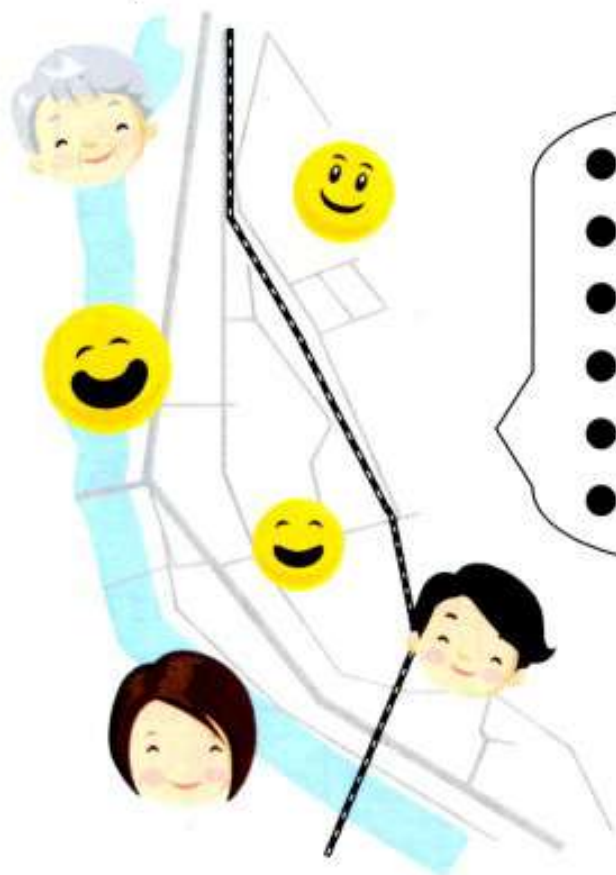


福渡の魅力を生かすアイデア

- 建部町のいろんな地域から、福渡に伸びる交通網がもっと整備されたら便利。生活福祉バスをもっと色んなところで活用できないか。
- 福渡に来れば色んな用事を済ませたり、人と交流したりで一日を過ごせるような、町全体がデイサービスの機能をもてたら。
- 周辺部の高齢者を対象にした買い物ツアーを商店街と福祉バスがタイアップして定期的に実施できれば。
- 行商や注文販売があれば便利。
- 空き店舗などを地域密着の福祉サービスを提供する場として、若い人たちを外から呼び込み活用してもらう。
- 町の中に休憩スポットやベンチをもっと増やして一休みできる場を繋げていく。
- 足湯や公衆浴場をつかってゆっくり一日交流できる場にする。
- 公衆トイレや開放トイレがあれば安心して行動できる。
- 福渡高校跡地に高齢者共生住宅をつかって、全国から入居者を募集して人口を増やし、町の資源を利用してもらう。
- 福渡コミュニティハウスなど公共施設を開放スペースとして活用を促す。
- 住民が地元で買い物をし、商店は住人のニーズに合わせた品そろえを工夫する。
- 福祉施設の充実した町にある失せ物の神様・あぜこし様を福渡のシンボルとしてもっと活かす。
- 高齢者の知恵や技の伝承をする場があれば、世代の交流に繋がる。
- 高齢者が歩きやすいよう路面や標識の整備をして、ユニバーサルデザインの町にできないか。
- 空き家バンクなど、外から人が新たに入れる態勢をつくろう！
- 居酒屋や旭川を活用した釣り堀など、男性も楽しめる交流の場がもっと欲しい。

みんなで夢のアイデア集をつくろう！

「福を渡し、福が渡る町」を目指そう！



- 高齢者や障害をもっている人が生活しやすい町
- 死ぬまで安心、死んでも安心の町
- 人がゆきかう町
- 気軽にあいさつしてお喋りできる町
- 歩いて生活できる町
- 商店街に活気がある町

元気で長生きしたいなら、福渡が一番！

モノを売る商店街から、生活を丸ごと支える町へ

あぜこし様をシンボルに「岡山の巣鴨」をめざそう！

本案は福祉の視点からの提案ですが、いろんな分野の組織や個人が力と知恵を出し合ってより住みやすい町にしていけば、この夢プランは夢でなくなり、現実の町として私たちの生活を支えてくれるのではないのでしょうか。

この「福渡夢プラン」は今後もたくさんの方のご意見を吸収して、何度も練り直していく予定です。ご意見・ご感想・情報などありましたら、下記へお寄せください。

編集：NPO法人なでしこ会 〒709-3111 岡山市北区建部町福渡 465-1

電話&FAX：0867-22-2388 E-mail：npo-nadeshiko@helen.ocn.ne.jp